

作品公募
〔自由出品非審査〕

【67回】

日本

時代の表現 — 生きる証

2014年
3.19〈水〉— **31**〈月〉
休館日**3.25**〈火〉

10:00—18:00

※初日は正午から、最終日は午後2:00終了、
ご入場は30分前まで

国立新美術館
(東京・六本木)1階展示室1A・B・C・D

主催／日本美術会

運営／第67回日本アンデパンダン展実行委員会

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター9F

Tel 03-5842-5665 Fax 03-5842-5666

<http://www.nihonbijyutukai.com/>

■入場料

一般・大学生……………700円
65歳以上・高校生……………400円
中学生以下・70歳以上・障害者と付き添い1人…無料
美術館企画展示半券持参者
一般・大学生……………400円
65歳以上・高校生……………200円

30日(日)「アンデパンダンの日」は入場無料

いま、時代の表現者として平和と自由と創造の喜びを

作品募集

自由出品

《搬入》3/15(土)・16(日)

午前10時半～

午後4時半

注目の自由出品制 2万人の鑑賞者が集う

アンデパンダンとは、自立・独立を意味する言葉で、アンデパンダン展は自由な創作発表の場として注目されています。何よりも美術を創ろうとする人の創造性、個性、人間性の発揮と批判精神を大切にしています。

前は757人の出品者と2万人を超える鑑賞者が、様々な出会い、刺激を求めて集いました。そんなアンデパンダン展に、平和と自由と創造の喜びを求めて、あなたも参加してみませんか。

【多彩な研究・交流のイベント】

アートフォーラム…………… 3/23(日) 予定

「君たちの星はかがやいているか」

伊藤 千尋氏(元朝日新聞記者)

私達の日本は今、戦後で最も危うい緊急事態を迎えている。…ものごとを野獣のように暴力で解決しようとする時代錯誤の政治家たちが、人類の理想が込められた憲法を踏みじろうとしている。…私たちは手をこまねいていいのか。いや…

伊藤 千尋氏「活憲の時代」より

公開創作研究会や各種交流合評会、メッセージカードなど

アンデパンダンの日は多彩なイベント…………… 3/30(日)

出品者のつどい…………… 3/22(土)

東日本大震災復興支援チャリティ

被災地の子どもたちの健康支援のためのチャリティです。

●出品できる作品は 絵画等平面、彫刻等立体、工芸、インスタレーション、パフォーマンス映像等の美術作品(写真及び書はそれらの素材を活用した新たな美術表現作品に限ります)

●出品料は安く、青年割引有

一点出品者は11,000円
二点出品者は14,000円
35歳以下は青年割引で二点まで8,000円

●特典 ・「第67回展・批評と感想」を発行(出品者全員に配布)
・全出品作収録のCDを発行(希望者に有料)

あなたも 日本アンデパンダン展に 出品しよう



66回展会場

第67回日本アンデパンダン展
割引券
(700円→400円)
このチラシを受付にお渡ください